

平成18年度中国をはじめとするアジア地域の知的財産をとりまく実態調査

1. 各国における商標権侵害行為類型に関する調査研究
 - 1-1. 特許法院／大法院 商標判決文要旨集Ⅶ
 - 1-2. プルスバン商標紛争事例から学ぶ周知・著名商標の保護
 - 1-3. 不正な目的の出願商標に関する判例研究

<関連参考資料>

 - 1-4. 事実関係を審理した大法院上告審判決の問題点
2. 審判制度に関する今後の諸課題の調査研究
 - 2-1. 韓国特許審判制度等に関する調査報告書
 - 2-2. 特許争訟制度の研究－審決取消訴訟の審理範囲を中心に－
 - 2-3. 特許侵害訴訟などにおける当該特許の無効事由に対するの審理判断
3. マドリッド協定議定書の利用に係る我が国ユーザーが抱える課題に関する調査研究
 - 3-1. マドリッド議定書加入による国際商標出願登録に関する研究
4. 我が国企業の国際競争力強化にむけた知的財産戦略の評価に関する調査研究
 - 4-1. 企業特許管理専担部署の発展戦略
5. 今後の弁理士制度のあり方に関する調査研究
 - 5-1. 韓国の弁理士制度に関する調査報告書
6. 知的財産関連人材育成を促進するための手法に関する調査研究
 - 6-1. 韓国大学に於ける知的財産権の教育
 - 6-2. 知的財産権高等教育の発展方案
 - 6-3. 知的財産権高等教育の現状及び発展方案
 - 6-4. 大学産学協力白書 2006年版 第5章大学主要産学協力人材育成プログラム
7. 知的財産の適切な保護のあり方に関する調査研究(不正競争防止法)
 - 7-1. パブリシティ権の韓国への導入方向
 - 7-2. パブリシティ権認定の可否－立法論と関連して－
8. 知的財産の適切な活用のあり方に関する調査研究(知的財産の登録制度について)
 - 8-1. ライセンス契約に関する調査報告書
 - 8-2. 会社倒産による知的財産権移転に関する小考

- 9. 特許発明の円滑な利用に関する調査研究
 - 9-1. 知的財産権の相互実施許可に対する独占規制法適用の研究
 - 9-2. 知的財産権の濫用類型と独占規制法の適用に関する研究
 - <関連参考資料>
 - 9-3. 知的財産権行使に対する独占規制法上に関する研究
 - 9-4. 技術標準化の独占規制法適用に関する研究

- 10. 先使用制度の運用のあり方に関する調査研究
 - 10-1. 韓国の先使用権制度の調査報告書
 - 10-2. 韓国の先使用制度に関する追加調査報告書
 - 10-3. 韓国の先使用制度に関する確認事項回答

- 11. 先端医療分野の特許保護に関する各国制度の調査研究
 - 11-1. 先端医療分野における最先端技術の特許保護等に関する調査報告書
 - 11-2. 産業部門別審査基準（医薬分野）
 - 11-3. 産業分野別審査基準（医療・衛生分野）
 - 11-4. 生命工学分野における特許審査ガイドライン
 - 11-5. 幹細胞研究及び再生医学発展による特許保護と生命倫理
 - 11-6. 生命科学技術の特許問題

*関連参考資料及び韓国語原本については電子媒体のみ添付する。